

導入活動の発話連続とコミュニケーション・ゴール
Sequential Organization and Communication Goals
of Presentation Activity in the Language Classroom

村岡 英裕
(大阪大学留学生センター)

口頭発表要旨

シンクレアとクルサードがトランザクションについて次のように述べてからすでに20年あまりが経っている。「答えられていないのは、トランザクションについて何らかの構造が想定できるのか、それともエクステンジがトランザクションを構成していくそのやりかたはまったくもって教師個人のスタイルに帰せられるのかという問題である」(Sinclair and Coulthard 1975:4)。彼らの示した談話構造モデルの妥当性はさまざまな研究で認められてきた(Sinclair and Brazil 1982, Coulthard 1985, Tsui 1994, 熊取谷と岡崎 1991)。しかし一方で、その談話構造が実際の言語使用者(あるいは会話参加者)によってどのように使用されるかに関してはいまだ研究は少なく、むしろ会話分析や言語管理理論(cf. Neustupny 1994)によって進められつつあると言わなければならない。

本稿では、コミュニケーション・プロセスを重視したそれらの研究成果をもとに、言語項目を提示する導入活動をトランザクションの1つとしてとらえ、その発話連続(sequence)を理論的に考察する。併せて日本語教師の教授実践知識の研究への適用の可能性を提案する。

シンクレアとクルサードが提示した階層的な談話構造の分析モデル(レッスン→トランザクション→エクステンジ→ムーブ→アクト)を、便宜的にそれに呼応すると思われる教育的、言語学的な単位とともに下に示す。

レッスン(lesson)	授業
↓	
トランザクション(transaction)	授業の中の活動
↓	
エクステンジ(exchange)	活動の中のやりとり
↓	
ムーブ(move)	やりとりの中の機能をもった発話(文に相当)
↓	
アクト(act)	発話の中の最小機能(句に相当)

シンクレアとクルサード(1975)では談話の文字化資料に基づいて分析がされ、1つの発話に1つの機能しか認めていない。しかし、談話は声の張り、抑揚、スピード、ジェスチャー、身体動作などをつかった文脈化の合図(contextualization cues, Gumperz 1982)によっても構成されるはずである。また、そうした合図によって話し手がさまざまな意図を重ねて示すことも可能である。トランザクションが特定の目的をもった活動(Brown and Yule 1983)である限りにおいて、その談話構成には話し手の意図や目的が反映されていなければならない。

伝えるべきことがあり、その目的が明確である導入活動では、教師が言語項目を伝えたと思える目的達成の瞬間があり、導入トランザクションの中の各エクステンジは2つの種類に分かれることが予想される。1つは目的達成のエクステンジであり、もうひとつは目的達成を支援するために使用されるエクステンジである。前者を「コア(core)」のエクステンジ、後者を「サポート(supporting)」のエクステンジと呼ぶ。つまり導入活動の談話構成では、そのコミュニケーション・ゴールによってコア部分とサポート部分に分かれることが観察できる。

さらに導入活動は、言語項目を提示するコアのエクステンジ・タイプによって伝え型(informative type)導入談話、発問型(elicitation type)導入談話、混成型(mixed type)導入談話に分けられ、それぞれ基本形と変異形と呼びうる発話連続を持っている。

伝え型導入談話では、言語項目は直接にコアの伝え型エクステンジで教師から提示される。そこでは学習者の理解を容易にするため、既習項目との対比などのパラダイマティックな推測を使用することができる。

一方、発問型導入談話では、まずサポートのエクステンジによって文脈を作り出し、言語項目に関するシンタグマティックな推測を使用することで、次につづくコアの発問型エクステンジで学習者から言語項目についての適切な応答を確保することが可能である。

最後に、トランザクションは機能的な構造を持つエクステンジと教育的な構成をゆるすレッスンの間に位置する。このことは、導入活動の発話連続においては、談話構成上の制約がある一方で、そうした制約に則って1つの活動を構成したり、逆に変更したりすることができることを意味している。個々の教師が実践するトランザクションの発話連続には、所々の条件とともに教師の教授実践知識も影響を与えていると考えられ、その習得過程を研究する上でもっとも適したレベルの1つであると思われる。